

使用前にこの説明文書を必ずお読み下さい。
また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

下痢・腹痛を伴う下痢・食あたりに

第2類医薬品

エクトール®

下痢止め薬

エクトールの特徴

下痢は腸の細菌感染、食べすぎ・飲みすぎ・寝冷えなどによる消化不良、ストレスによる神経性のものなど、いろいろな原因により起こります。エクトールは3つの成分の作用により、いろいろな原因で起こる下痢を治します。



使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないで下さい。
胃腸鎮痛鎮痙薬、ロートエキスを含有する他の胃腸薬、乗物酔い薬
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい。
(目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります)
3. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けて下さい。
(母乳に移行して乳児の脈が速くなる場合があります)



■ 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 - (1) 医師の治療を受けている人
 - (2) 発熱を伴う下痢のある人、血便のある人又は粘液便の続く人
 - (3) 急性の激しい下痢又は腹痛・腹部膨満・はきけ等の症状を伴う下痢のある人 (本剤で無理に下痢をとめるとかえって病気を悪化させることがあります)
 - (4) 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - (5) 高齢者
 - (6) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (7) 次の症状のある人
排尿困難
 - (8) 次の診断を受けた人
心臓病、緑内障
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
精神神経系	頭痛
泌尿器	排尿困難
その他	顔のほてり、異常なまぶしさ

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
□のかわき、目のかすみ
4. 5～6日間服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

その他の注意

母乳が出にくくなる場合があります。

効能・効果

下痢、消化不良による下痢、食あたり、はき下し、水あたり、くだり腹、軟便、腹痛を伴う下痢

用法・用量

次の量を水又はお湯で服用して下さい。

年齢	1回量	1日服用回数
成人（15歳以上）	2カプセル	3回 毎食後服用して下さい。
8歳以上15歳未満	1カプセル	
8歳未満	服用しないで下さい。	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守して下さい。
- (2)8歳以上の小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。
- (3)カプセルの取り出し方：右図のようにカプセルの
入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して
裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用して下さい。
(誤ってそのまま飲み込んだりすると、食道粘膜に
突き刺さる等思わぬ事故につながります)

〈カプセルの取り出し図〉



成分・分量

本剤は、6カプセル中に次の成分を含有しています。

成分	分量	はたらき
アクリノール水和物	120mg	腸内病原菌に対する殺菌作用により、下痢を止める。
ベルベリン塩化物水和物 (脱水物として)	180mg	腸内病原菌に対する殺菌作用と収れん作用により、下痢を止める。
ロートエキス	40mg	鎮痛、鎮痙作用により、痛みをやわらげる。

添加物：乳糖、トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、ゼラチン、ラウリル硫酸Na、黄色5号

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2)小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3)他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります)
- (4)表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。

第一三共ヘルスケア株式会社 お客様相談室

〒103-8234 東京都中央区日本橋3-14-10

電話 03(5205)8331

受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

<http://www.daiichisankyo-hc.co.jp/>

C1®登録商標